

大和町一丁目第21回親睦餅つき会

平成29年12月10日(日)10:00~15:00 於:大和町一丁目集会所周辺

大和町一丁目町内会恒例の親睦餅つき会が12月10日、175人（うち子ども55人）の参加で町内集会所で開かれました。21年目となり、スタートした時に誕生した子が二十歳を迎える回数を重ねてきました。今年も伊東宏二実行委員長を中心に準備を進め、当日は22臼（もち米60kg）をつきました。当日の会場の様子を写真で紹介します。

来賓のお客様にもついていただきました。



横田会長のつき初めてでスタート。全22臼の長丁場の始まりです。今年も町内の元気な老若男女がつくり手として活躍しました。



餅つきに欠かせない杵の修理。痛んだ部分をきれいに削っておかないと、餅の中に木屑が交じってしまいます。

つきあがると、すぐさま餅切りして形そろえ丸めます。衛生面に気を付けて皆さんマスクと青い手袋を着用。

つきあがった餅は会場で振る舞われたほか、白餅4個+豆餅1個を1組にして、町内会の全戸に配されました。



今年初挑戦の女性。
きなどりのできる人を増やそうと

子どもたちがいつもお世話になっている岡北中・御野小・御野幼の先生方も来場してくださいました。

新会員になられたご家族2組を会場で紹介。大和町一丁目町内会に、ようこそ。



大きな鍋2つに豚汁を作ります。町内の方々が育てた野菜も使われています。今年は素材の味を生かす重ね煮調理法で。

具がたっぷり入った豚汁。寒い会場で温かい豚汁を食べると、体も心もぽっかぽか♪

会場で振る舞われたつきたての餅が入った(左上から時計回りに)ぜんざい、きな粉餅、砂糖じょうゆ、大根おろし。



飲み物は、温かいお茶、冷たいお茶、ホットコーヒー。のどが渇いたら、お好きなものをどうぞ♪



来る一年の無病息災を願って獅子に頭をかぶりとかんでもらう子どもたち。頭も良くなりますように！

会場に来ていた高校生2人が急きょ獅子舞の助っ人に。小さい子どもたちも獅子の胴に入って練り歩きます。

年末の餅つきにふさわしい獅子舞。笛と太鼓に合わせて舞う姿に、おめでたい雰囲気が広がりました。



第21回親睦餅つき会の実行委員の皆さん＝写真(上)午前9時撮影＝と、ゲストの「備前笑顔の勢い神楽」の皆さん、来賓の方々、会場の子どもたちなど＝同下午後1時撮影。